



◆月刊

LIAJ メールマガジン



第176号

家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2016/10/20

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◇JP5H55950 ティーユー レディースマナー ジェイド ET◇
BLF C VF BYF

本牛は2016-8月種雄牛評価で、NTP第18位で選抜された種雄牛です。

ジェイドは日本初のフレディ息子牛です。母は高い産乳能力が特徴であり血統的にも利用しやすいわが国屈指のハイインデックスファミリーのティーユー レディースマナー ジャガード ETです。

ジェイドは高能力ファミリーの特徴を受け継ぎ、乳量は+1, 425kgで第6位、さらに長命連産効果も第6位であり、高い収益性が期待できます。

体型面では、胸の幅や体の深さに富み、後乳房の幅の広さに優れます。また、泌乳持続性が+1.61と高く、気質は穏やかで搾乳性も良くしかも安産タイプと、飼養管理面において非常に優秀な特徴を兼ね備えています。高乳量と長命性による高い収益性が魅力でありながら、管理面でも飼いやすい性質を持つジェイドを是非ご利用ください。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/04_55950.pdf

◆E黒023 久茂福 (ひさしげふく) ◆

父：安福久 母の父：百合茂 母の祖父：福栄

本牛は、百合茂娘牛として島根県内でBMS育種価の高い「ゆりふく」に、兵庫系種雄牛である「安福久」を交配することにより作出されました。現場後代検定成績は、BMS7.6(去勢8.0、雌6.9)と兵庫系種雄牛として期待どおりの優れた能力を示しました。さらに、ロース芯面積65cm²(去勢63、雌67)は、24後期候補種雄牛の中で第1位にランクされ、枝肉重量も477kgと量的形質でも高い改良力を有しています。本牛「久茂福」は、当団初の「安福久」息子牛としてその活躍が期待される1頭です。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/EP023_hisashigefuku_leaflet.pdf

体 | 外 | 受 | 精 | 卵 | 情 | 報 |



◆福岡分室開設◇

体外受精卵の供給体制を強化するため、この10月1日、福岡市中央卸売市場食肉市場内に家畜バイテクセンター福岡分室を開設しました。今後、当該市場の関係者の皆さんと連携を密にして、高品質の体外受精卵の生産に努めてまいります。よろしくお願いたします。

所在地 http://liaj.lin.gr.jp/uploads/Fukuoka_map20161001.pdf

牛 | 群 | 検 | 定 | 関 | 係 |



◇牛群検定の各種研修会を開催します！奮ってご参加ください！◇
～乳用牛群検定全国協議会～

都道府県試験場や普及センター、家保等の牛群検定関係者、検定組合のご担当者はもちろん、検定員や検定農家など熱意のある方々であれば、皆さんご参加頂けます。

(1) 検定員研修会

【主な内容】

- ①ボディコンディション判定実習
- ②乳量計の取り扱い実習
- ③検定成績表の見方と活用

【日時と場所】

東日本 11月21日(月)～22日(火) 岩手県小岩井農場
西日本 12月14日(木)～15日(木) 宮崎県都城市

(2) 指導者研修会

【主な内容】

- ①検定成績表の活用
- ②指導事例 大山乳業 今吉課長
- ③繁殖管理の現状と課題 石狩地区農済 獣医師 安藤次長
- ④改良情報の有効活用 家畜改良センター 大澤係長

【日時と場所】

東日本 1月12日(木)～13日(金) 群馬県高崎市
西日本 11月30日(水)～12月1日(木) 広島県広島市

(3) パソコン研修会

【主な内容】

- ①検定組合パソコンの活用／実習
- ②繁殖台帳Webシステムの活用／実習

【日時と場所】

1月19日(木)～20日(金) (一社)家畜改良事業団会議室
※詳細・申込みは以下をご覧ください

http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei_info.html

ピ | ッ | ク | ア | ッ | プ |

◆全国3か所のモデル地区で「交配相談会」開催◆

当団では、日本中央競馬会畜産振興事業の助成を受けて、今年度から3か年計画で和牛ゲノミック評価技術を活用した「肉用牛の生産性向上支援技術開発モデル事業」を実施しています。本事業では、全国3か所のモデル地区の約600頭の雌牛を対象に、ゲノミック評価値を算出し、その評価値と生産者の意向（例えば、①「枝肉重量」と②「脂肪交雑」のどちらを改良したいか）を反映させて、さらに遺伝的不良形質や近交度を考慮して推奨種雄牛を選定する「交配牛選定システム」を開発しています。9月には、「交配相談会」をモデル地区で開催し、この「交配牛選定システム」を用いて、推奨種雄牛を選定し、生産者にお示ししました。なお、詳細はLIAJ News 161号をご覧ください。

事 | 業 | 関 | 係 |

◇平成28年度乳用種雄牛後代検定事業◇

28年度の調整交配は、下記のとおり実施いたします。

- ・前期候補種雄牛頭数：90頭
（調整交配時期：28年11月～29年2月）
- ・後期候補種雄牛頭数：70頭
（調整交配時期：29年4月～29年7月）

28年前期の調整交配が11月から始まります。正確な後代検定を行うために、皆様の調整交配へのご協力をよろしくお願いいたします。

◆25現検（前期）枝肉調査について

現在、25年度前期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査を全国各地で行っており、平成28年10月末まで実施いたします。

種雄牛別の検定成績については、逐次HPで公開しますのでご期待下さい。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n25-1f_gaiyo.pdf

◆27年度前期候補種雄牛に係る検定調査牛の導入について

27年度前期候補種雄牛に係る検定調査牛について、10月上旬より各肥育委託農家等に導入しています。関係者の皆様におかれましては、検定調査牛の個体確認等ご協力の程よろしくお願いいたします。

◆28年度後期調整交配の実施について

28年度後期候補種雄牛16頭の調整交配が10月1日より開始されま

